

四季彩彩

A K I K O H A T S U

石川県に生まれ、現在も県内に在住しながら中央で活躍をしている少女漫画家・波津彬子氏。氏の幻想的な作風や、細やかな心理描写、多彩な表情を持つカラー原画は多くのファンを獲得しています。また、泉鏡花作品をはじめ、古今東西の文学や謡曲を原作・題材としたものも多く、着物や工芸品といった日本文化への造詣の深さも氏の魅力の一つです。当館開館50周年の折に常設展示作家としてお加わりいただいた氏が画業40周年を迎えるにあたり、当館で開催した画業30周年企画展以降の10年間の創作を、1年をかけ、季節ごとに展示替えをしながら、それぞれの作品群の世界観をじっくりとご紹介いたします。

企画展開連イベント

トークイベント

『お嬢様のお気に入り』
～怪奇と幻想の英国物語～

令和2年6月27日(土) 14:00～15:30 多目的利用室3
出演…波津彬子氏

東雅夫氏(文芸評論家・アンソロジスト)

19世紀英国を舞台に怪談好きのお嬢様の不思議な日常を描く漫画『お嬢様のお気に入り』について、作中に登場するゴシック小説の朗読・解説とともに、制作の流れや裏話などを伺います。

参加費無料・要申込・定員50名

5月2日(土) 午前9時より電話受付(先着順・定員に達し次第終了)

朗読会「夜叉ヶ池」(抄)・「海神別荘」(抄)
(泉鏡花 原作／「音がたり」 脚色)

令和2年8月2日(日) 14:00～15:00 多目的利用室3
出演…朗読ユニット「音(おと)がたり」

朗読 戸丸彰子氏／演奏 池高志氏

参加費無料・申込不要・定員40名

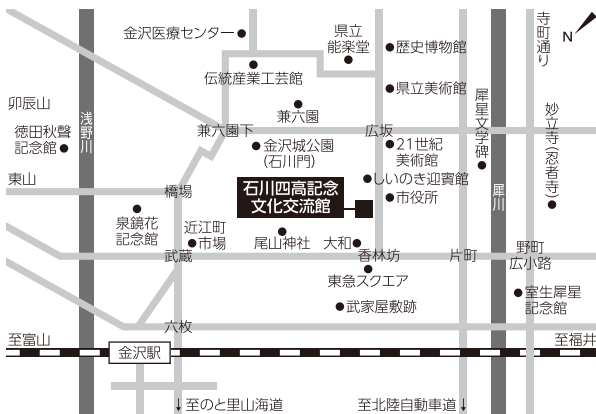
トークイベント

『着物憑き』×『ふるぎぬや紋様帳』
～アンティーク着物に魅せられて～(仮)

出演…加門七海氏(作家・『着物憑き』著者)

波津彬子氏

冬季期間中(令和2年12月12日～令和3年3月14日)に両氏によるトークイベントを開催します。詳細は決定次第、当館HPなどでお知らせします。



主な展示資料



春季・『お嬢様のお気に入り』①
カバー原画 ©波津彬子／小学館



秋季・『雨柳堂夢咄』其ノ十五 カバー原画
©波津彬子／朝日新聞出版



冬季・『ふるぎぬや紋様帳』①カバー原画 ©波津彬子／小学館

春季 — 英国の風

『レディ・シノワズリ』①・『お嬢様のお気に入り』①カバー原画
『お嬢様のお気に入り』(『お嬢様のお気に入り』①)本編原画ほか

夏季 — 怪談文藝

『蔵のある家』・『波津彬子選集』①②カバー原画
『怪談古裂帖 第一話 心中』(川端康成 原作／「Mei」Vol.1)本編原画ほか

秋季 — 『雨柳堂夢咄』と工芸

『雨柳堂夢咄』其ノ十三～其ノ十七カバー原画
『夏のしつらえ』(『雨柳堂夢咄』其ノ十三)本編原画ほか

冬季 — 『ふるぎぬや紋様帳』の世界

『ふるぎぬや紋様帳』①～④カバー原画ほか

※展示資料は主催者の都合により変更される場合があります



波津 彬子(はつ あきこ)

漫画家。金沢市生まれ。高校卒業後、実姉である少女漫画家・花郁悠紀子のアシスタントを経て、雑誌『ALLAN』にデビュー作「波の挽歌」(昭56)が掲載。国内外を舞台とした幻想的な作品は物語性に富み、カラー原画の表現力は「色彩と線描の魔術師」と称される。代表作「雨柳堂夢咄」シリーズは連載25年を越える人気作品。泉鏡花「天守物語」「夜叉ヶ池」「海神別荘」を漫画化し、「鏡花夢幻」として刊行(平7)した他、岡本綺堂や川端康成などの小説、謡曲の漫画化作品も多い。現在、『月刊flowers』で「ふるぎぬや紋様帳」、『増刊flowers』で「お嬢様のお気に入り」、『Nemuki+』で「雨柳堂夢咄」を連載中。

お問い合わせ

公益財団法人 石川近代文学館

〒920-0962 石川県金沢市広坂2-2-5 石川四高記念文化交流館内

TEL 076-262-5464

URL <http://www.pref.ishikawa.jp/shiko-kinbun/>

〈交通のご案内〉

・JR金沢駅から北陸鉄道バスに乗り、香林坊下車 徒歩2分

・JR金沢駅から車で10分